

▶町長を表敬訪問したキャラバン隊の皆さん



青年海外協力隊事業に1人でも多くの若者の参加を呼びかけようと、1月20日、社団法人青年海外協力協会(JOCA)の広報啓発キャラバン隊が来町し、松浦町長を表敬訪問しました。

青年海外協力隊は、独立行政法人国際協力機構(JICA)が実施する国の海外ボランティア事業で、青年たちの海外に向ける熱い

思いに道を開こうと、昭和40年に発足されました。隊員は、派遣された国の人々と共に生活し、働き、話しながら相互に理解を深め、派遣先の人々の自助努力を促進させる形で協力活動を展開。隊員の技術や知識を生かして開発途上国の国づくり、人づくりに貢献しています。

派遣期間は原則2年(短

期派遣は1カ月から10カ月)で、協力分野は、農林水産、加工、保守操作、土木建築、保健衛生、教育文化、スポーツ、計画・行政の8部門、約120種と多岐にわたります。

現在までに、派遣隊員は累計3万人を超え、相手国からも高い評価を得ています。

青年海外協力隊員 (H20.9.30現在)

全 国	
派遣中隊員数	2,755人 (うち女性 1,701人)
帰国隊員数	29,342人 (うち女性12,063人)
合 計	32,097人 (うち女性13,764人)

愛 媛 県	
派遣中隊員数	31人 (うち女性 23人)
帰国隊員数	394人 (うち女性170人)
合 計	425人 (うち女性193人)

開発途上国の社会・経済の発展に一人でも多くの若者の力を

◎(社)青年海外協力協会広報啓発キャラバン隊

▶参加選手



愛媛県スポーツ少年団などが主催する交流駅伝大会が2月11日、松山市河野別府公園で開催されました。

この大会は、駅伝を通して体力の向上と団体間の交流を深めるとともに、スポーツ活動により少年少女の健全育成を図ろうと開催されているものです。

今年、県内のスポーツ

少年団や総合型地域スポーツクラブから47チーム(男子30・女子17)が参加し、本町からは鬼北ジュニアクラブ(泉と近永スポーツ少年団の混成チーム)が出場しました。選手は、日頃のスポーツ少年団活動で鍛えた成果を発揮し、入賞こそ逃しましたが、5位に入る好成績を収めました。

鬼北ジュニアクラブ健闘 5位でゴール

◎第4回愛媛県スポーツ交流駅伝大会 in 北条大会

▶もちをほおばる児童



無病息災を祈願

◎好藤地区どんど焼き

正月に迎えた神様を送る火祭り「どんど焼き」が1月14日、好藤地区で行われ、好藤小学校児童と老人クラブの会員が参加しました。

老人クラブの会員によつてしめ飾りなどに火がつけられると、炎が天高く舞い上がり、参加した児童は、焼いたもちを食べて無病息災を祈願しました。